

▼別ショットの写真



今月の表紙は、1月11日にわした保育園で行った新年お茶会です。幸田文化協会茶華道部の鈴木喜美子さんが、園児たちにお茶の作法を紹介しながら、抹茶を振る舞いました。園児たちには、まだ少し苦かったです。

## 今月の表紙

# みんなの 広場

皆さんからのサークル紹介・みんなの作品展への応募をお待ちしています。  
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課情報グループ  
☎62-1111(内線334) FAX63-5139  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

## みんなの民謡 藤本流風歌の会



私たち風歌の会は、現在20人ほどの会員で活動しています。平均年齢は70歳ぐらいですが、30代の会員もいます。普段の練習は第1・2・3火曜日の午後7時に会主である私の自宅に集まって行って、ほかの会員宅などで行うこともあります。

また、練習した成果をいろいろな場で披露しています。昨年7月16日に町民会館つばきホールで行った発表会には、満員のお客さまにご来場いただきました。

た。そのほかにもいろいろなところから慰問のお話があり、休む暇もないような状態でありがたいことです。大好きな三味線や唄を楽しみにこれからも頑張っていきます。三味線、唄を習いたい人がいましたら、ご一報ください。

### 連絡先

民謡 藤本流風歌の会  
会主 藤本秀麻文(磯村 文夫)  
☎090-3552-6953

## サークル紹介

この指とまれ 164

## みんなの作品展!

「少年消防クラブ員防火作品展」からのセレクトです。



荻谷小5年  
須網 亮太くん



幸田小5年  
坂ノ上 明日香さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

## 西三河の方言

### 「よったり」

2月14日はバレンタインデー。手作りのチョコレートを袋に分けるおねえちゃんに、げげんな面持ちのおいしいちゃん……  
「なに、よったりもおるだか。一人しとけや」  
「それは本命。これは友チョコ」

「なに、四人もいるの。一人にしておきなさう」  
(後略)

という意味です。  
四人は普通、「よにん」と言いますが、この地方では、「よったり」と言うのは、どうしてなのでしょう。

物の数を「ひとつ」「ふたつ」「みっつ」「よっつ」「いつつ」と数えるように、人の数も、漢字が伝わる以前の日本では、「ひとり」「ふたり」「みたり」「よたり」「いつたり」と数えていたそうです。漢字が伝わり、「いちにん」「ににん」「さんにん」「しにん」「ごにん」という音読みも伝わりました。でも、四人は、「死人」と同じ音になるのを嫌い、「よにん」と読み変えるか、「ひとり」や「ふたり」のように、従来どおり「よたり」と読むかしてきました。

この「よたり」が促音化したのが、「よったり」なのですが、こんなわけで、この地方だけでなく、広く全国各地に残ったのです。

(文・じろや)



青春トークリレー  
第299号

ちゅうじょう ななえ  
中條 七虹 さん

大草区在住 21歳 職業 会社員  
血液型 O型 身長 154cm  
好きなタイプ 塩顔な人  
好きな芸能人 小松菜奈  
東方神起

私は今、車を作る仕事に就いています。設計士が書いてくれたデータを収集し、修正する業務を行っており、日々勉強しています。最初は、車のことなんて何も分からずに、ただ淡々と業務をこなすだけでした。しかし、設計士とのデータ確認会で、自分のやっている仕事はちゃんと意味のあることだと気付きました。一つ一つ部品を確認していく中で、車を作っているという意識が芽生えました。学生の頃からは想像できなかった自分の姿に、家族や友達からも驚かれますが、少しずつやりがいを感じるようになりました。いつかは、スムーズに部品確認や修正を行えるよう、今はがむしゃらに頑張っていきたいです。



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。  
企画政策課までご連絡ください。  
本人のご家族にお渡しできます。



認知症の理解を深めよう

映画上映会



とき 3月17日(土) 午後2時～4時15分

ところ 幸田町中央公民館ホール

定員 120人 \*要入場整理券

入場料 無料

入場整理券の配布

配布開始日 2月16日(金)  
配布場所 幸田町地域包括支援センター(幸田町社会福祉協議会内)  
受付時間 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)  
そのほか 一人2枚まで

問合せ 幸田町地域包括支援センター ☎62-7331 FAX62-7254

かつて風揚げまつりの担当をしていた時、当日、雪が降って風揚げが中止になり、風展示会になってしまったつらい過去がある編集者のKです。

新春の空を彩る、こうした風揚げまつりに行ってきました。昨年は雨で、大風が空を舞う姿を撮影することができず残念な思いをしましたが、今年は青空に恵まれ適度に風も吹き、見事に大風が大空に舞い上がりました。会場である水田の足元には一部、氷がはっているような状況でしたが、風揚げ競技の参加者は長靴などを履いて準備万端。合図で一斉に風ひもを引いて走り、風を受けた大風が見事、空に揚がっていました。それぞれの陣地では、豚汁など温かいものが来場者に振る舞われていました。撮影でお邪魔した私もお言葉に甘えて頂戴しました。ごちそうさまでした。新春イベントが晴天に恵まれて、今年は幸運の予感がします！

さて、来月号では次なる新春イベント、新春駅伝・ファミリージョギング大会の様子をお伝えする予定です。ゴールの瞬間は両手を空に向けて突き上げながら、顔はあまり上を向きすぎないように、広報のカメラにご配慮をお願いします(K)

